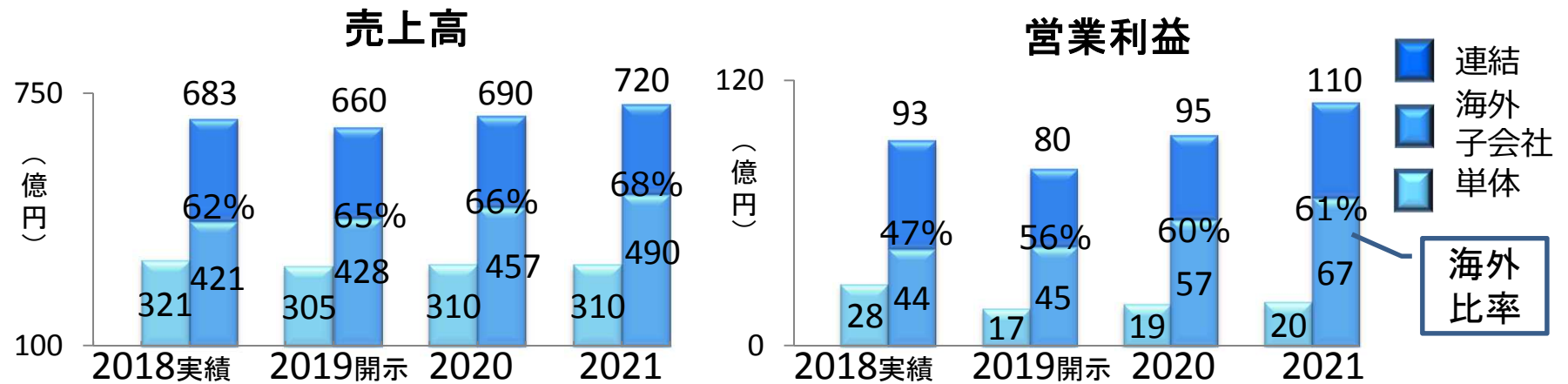


中期経営計画 経営指標

2021年度 経営指標	
連結売上高	720億円
内、海外拠点	490億円 海外比率：68%
連結営業利益	110億円 利益率：15.3%
内、海外拠点	67億円 利益率：13.7%



	2018実績	2019開示	2020	2021	伸び率 (21/18)	為替調整後 (参考)
売上高	683	660	690	720	+5.4%	+1.1%
営業利益	93	80	95	110	+18.3%	+0.9%
営業利益率	13.6%	12.1%	13.8%	15.3%	-	-

* 連結仕訳(内部取引)が内数にある * 1US\$=105円

資本政策

ROE

2021年度目標：10%以上

- 今計画で目標値を見直し。
- 目標を10%以上とし、引き続きROE向上への取り組みを継続。

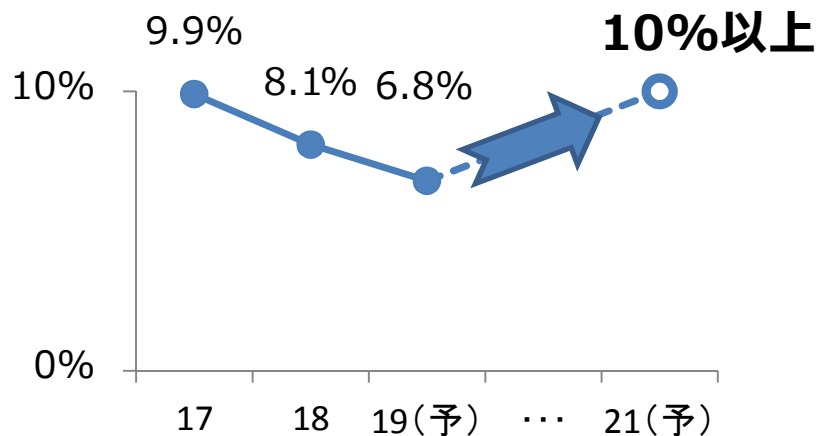
株主還元方針

連結配当性向

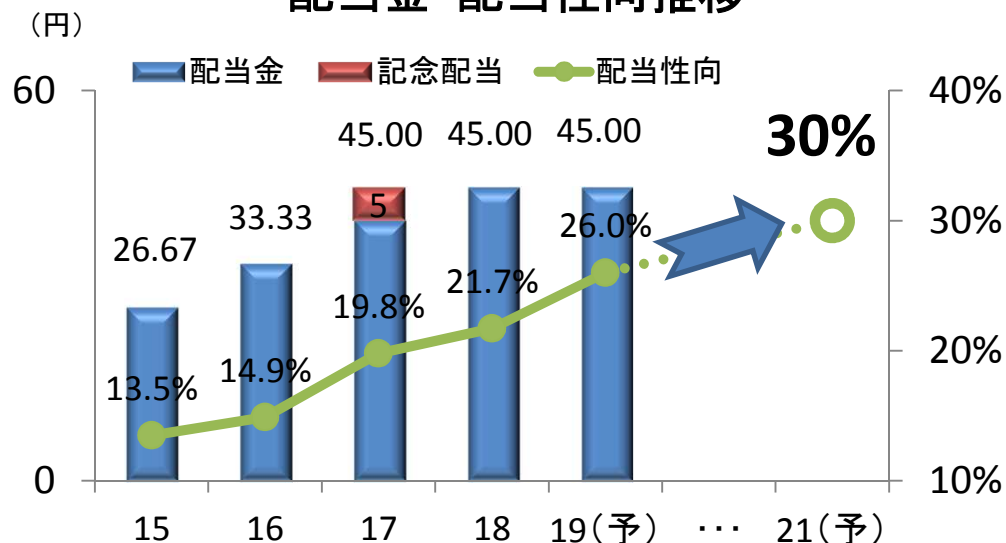
2021年度目標：30%

- 前回中計目標（2020年度：25%）は19年度に達成見込み。新たな目標を設定。
- 利益成長に伴う安定的な配当を実施。

ROE推移



配当金・配当性向推移



(注) 配当は、2017.4.1を効力発生日とした株式分割（普通株式1株を3株に分割）後の値に調整しております。

中期経営計画

計画の前提

- 世界経済はFy20まで微減速
- Fy19は米国経済が底支えも中国・欧州は減退
- 世界自動車生産台数 Fy19：9,500万台 ⇒ Fy21：1億台
- 想定リスク：米中貿易摩擦/Brexit/材料費高騰/労務費アップ/日産減産

国内

グローバル新商品の
開発と販売促進

国内リニューアル
5カ年計画

ROIC導入

総コスト低減

海外

北米・アセアン・中国の
成長と収益確保

全拠点黒字化と
付加価値生産性向上

欧州ビジネス構想検討

医療

売上50億円
早期実現
(自販・輸出・
OEMバランス改善)

グローバル経営

ガバナンス推進

地域統括機能

CGコード対応

ESG経営基盤づくり

中期経営計画 要約③

多角化推進戦略の目指す指標

地域

北米／アセアン／中国／欧州 = 3:3:3:1

商品

①成長戦略商品を海外OEM拡販につなげる

成長戦略商品 : 成熟締結商品 3:7 ⇒ 4:6へ
(燃料系・開閉機構部品) (ファスナー・駆動系・ハーネス部品)

②将来商品群(環境対応部品、自動運転、安全対応部品)の構築

顧客

海外OEM向け販売比率 20%目標

事業

医療事業構成比率 6%⇒10%目標